

とくしま“あい”ランドNEWS



(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会では、ぬくもりと活力ある長寿社会を目指して、生きがいづくり・健康づくり・社会活動に取り組む指導者育成などのさまざまな事業を実施し、高齢者の方々に応援しています。

3年ぶりに全国のシニアと神奈川で競技!!ねんりんピックかながわ2022



横浜アリーナでの開会式風景

昨年11月、神奈川県内17市9町を会場に4日間行われた「第34回全国健康福祉祭大会 神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ2022）」で、徳島県は20種目の競技に参加し、各選手は久々に全国のシニアと競技での交流を楽しみました。

◇スポーツ交流大会

卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ゴルフ、マラソン、弓道、剣道の9種目に参加しました。

◇ふれあいスポーツ交流大会

水泳、オリエンテーリング、サッカー、ソフトバレーボール、ウォークラリー、軟式野球、ターゲット・バードゴルフ、スポーツウエールネス吹矢、サーフィンの9種目に参加しました。

◇文化交流大会

将棋、健康マージャンの2種目に参加しました。

◇美術展

全国から選ばれた日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の6部門の作品が展示され、徳島県からは同6部門合わせて11点の作品を出品しました。



書の入賞作品



美術展会場



徳島県知事から県旗を受け取る手塚団長

☆結団式

ねんりんピックかながわ2022に参加する徳島県選手団（手塚俊明団長、128人）の結団式は、昨年11月11日、徳島グランヴィリオホテル（徳島市万代町3）で行われ、競技ごとに参加選手全員が紹介された後、飯泉嘉門徳島県知事から手塚俊明団長（とくしま“あい”ランド推進協議会副理事長）に県旗が手渡されました。

知事の激励に、選手を代表してターゲット・バードゴルフの井出輝久さん（89歳）＝板野郡北島町＝が「日頃の成果を発揮し頑張ります」などと決意を述べました。



謝辞を述べる井出輝久さん

今大会の上位入賞者は左ページのとおりです。次回、2023年には、第35回大会が愛媛県で開催されます。

第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会
徳島県選手団競技結果一覧
 令和4年11月12日(土)～11月15日(火)

👑 団体入賞 👑

【ソフトボール】【優勝】
鳴門クラブ
 ○トーナメント戦(68チーム)
 1回戦 徳島県9-0茨城県
 2回戦 徳島県5-1大阪府
 3回戦 徳島県12-0長崎県
 準々決勝戦 徳島県4-0熊本県
 準決勝戦 徳島県15-0埼玉県
 決勝戦 徳島県4-0山梨県



【ゴルフ】【優勝】
徳島県
 ○団体戦 1位 / 54チーム
 合計 NET 220.6



【サッカー】【準優勝】
徳島カバロスニア
 ○Gブロック 2位 / 4チーム
 2勝1分
 徳島県1-1広島県
 徳島県2-0さいたま市
 徳島県2-0佐賀県



【ソフトバレーボール】【準優勝】
ジョイン
 ○予選リーグ
 15ブロック 1位 / 3チーム
 (徳島県、さいたま市、鳥取県)
 ○順位別リーグ戦(第1位グループ)
 5組 2位 / 3チーム
 (山梨県、徳島県、新潟市)



【卓球】 優秀賞
すだち
 ○第1次予選リーグ
 1ブロック 1位 2勝0敗
 徳島県5-0神戸市
 徳島県4-1宮崎県
 ○第2次予選リーグ
 (第1位グループ)
 Cブロック 2位 1勝1敗
 徳島県2-3青森県
 徳島県3-2神奈川県 A



【テニス】 優秀賞
エグレッタ徳島
 ○予選リーグ
 Dグループ 4位 0勝3敗
 徳島県1-2千葉市
 徳島県1-2福島県
 徳島県1-2神奈川県 2
 ○決勝トーナメント
 (第4位グループ、17チーム)
 1回戦 徳島県3-0山梨県
 2回戦 徳島県2-1佐賀県
 準決勝戦 徳島県2-1愛媛県
 決勝戦 徳島県1-2川崎市 2



【ソフトテニス】 優秀賞
ほなけんど徳島
 ○予選リーグ
 Oグループ 1位 3勝0敗
 徳島県2-1福岡県
 徳島県3-0岡山市
 徳島県3-0さいたま市
 ○決勝トーナメント
 (第1位グループ、17チーム)
 1回戦 徳島県3-0鳥取県
 2回戦 徳島県1-2鹿児島県



👑 個人入賞 👑

【ゴルフ】【優勝】
木内 栄造
 ○個人戦(65歳～69歳)の部
 GRS HDCP NET
 1位 / 35名 91 19.6 71.4

【サーフィン】【準優勝】
鳥羽 真吾
 ○ロングボード(選手30名)
 第1ラウンド通過、第2ラウンド通過、
 Semifinal通過、
 決勝2位

【準優勝】
久野 孝
 ○ショートボード(選手45名)
 第1ラウンド通過、第2ラウンド通過、
 第3ラウンド通過、
 準々決勝通過、準決勝通過、決勝2位

【将棋】【準優勝】
中野 吉彦
 ○ヘブロック 2位 / 14名
 1回戦勝利、2回戦勝利、準決勝勝利、
 決勝敗北

【健康マージャン】 優秀賞
富永 憲作
 ○個人戦
 鮎(緑)ブロック
 6位 / 68名 61.8ポイント

👑 最高齢者賞等 👑

【ゲートボール】
 【最高齢者賞】 矢野 縫子(女) 93歳

【マラソン】
 高齢者賞 村本 健夫(男) 88歳

【剣道】
 高齢者賞 澤井 勝之(男) 81歳

【ターゲット・バードゴルフ】
 【最高齢者賞】 井出 輝久(男) 89歳
 高齢者賞 木内 百合子(女) 83歳

👑 美術展入賞者 👑

【書】
 【神奈川県知事賞】 金子 博明
 【最高齢者賞】 幸山 治(男) 100歳



かながわキンタロウ



◆第28回徳島県健康福祉祭(2022とくしまねりんピック)
 コロナ禍で中止や延期を余儀なくされた各種の催しや集いなどがコロナ禍以前の状態に戻りはじめ、第28回徳島県健康福祉祭(2022とくしまねりんピック)＝徳島県(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会主催＝も、スポーツ競技は23種目を県内各地で実施。徳島市内で開催された文化交流大会の3種目(かるた、健康マージャン、囲碁)を含む26種目の競技が9月から11月までの間、25日にわたり順次開催されました。
 また、美術展は12月10日と翌11日の2日間、あわぎんホール(徳島市藍場町)



第28回徳島県健康福祉祭美術展入賞者の皆さん

で開催されました。期間中、絵画、書道など5部門の出品作品86点が披露され、美術展最終日には知事賞6人など同展入賞者の表彰式がありました。
 知事賞は次の皆さんです。
 洋画・今井雅省／彫刻・佐伯良子／陶芸・隅田良佑／手工芸・上田優／書・金子博明／写真・板東泰雄

◆「小学生の作文・小学生の絵」の入賞者決まる
 (公財)とくしま“あい”ランド推進協議会は徳島県内の小学生を対象にした長寿社会啓発のための第28回徳島県健康福祉祭「小学生の作文・小学生の絵」最終審査会を昨年10月26日、徳島県立総合福祉センター(徳島市中昭和町)で行いました。

今回の応募作品は作文が39校350点、絵は29校94点でした。審査の結果、作文、絵とも各2点の優秀賞と、佳作各8点選ばれました。
 優秀賞は次の皆さんです。
 【作文】▽坂東遼成(上板町・東光小学校1年)「ぼくのだいすきなじいじ」▽寒川結実(松茂町・松茂小学校6年)「私の身近な高齢者」
 【絵】▽石川煌明(徳島市・徳島文理小学校1年)「おやさいめいじん」▽篠原惇希(石井町・浦庄小学校6年)「65さいでもげんえきです」



会場風景

高齢者の笑顔の花咲く徳島を目指して「第53回徳島県敬老県民のつどい」(徳島県、徳島県老人クラブ連合会、当推進協議会など主催)が昨年9月6日、あわぎんホール(徳島市藍場町)で開かれ、高齢者福祉向上に貢献してきた高齢者福祉功労者20人、在宅介護を行っている在宅介護功労者11人、施設・団体関係功労者15人と1団体、がそれぞれ県知事表彰されました。



挨拶をする大会長の飯泉嘉門徳島県知事

◆敬老県民のつどい



飯泉徳島県知事から表彰を受ける代表者



また、日頃、高齢者宅を戸別訪問し、地域の絆づくりに貢献している老人クラブの友愛訪問員5人が県知事表彰、46人の友愛訪問員に県知事感謝状、21団体、46人が県老連会長表彰、2団体が全老連「活動賞」表彰されました。

なお、コロナ禍の状況に配慮し昨年度同様、午後からの高齢者芸能大会の開催は見送りとなりました。



佐古幼稚園児の演技風景



フラダンスを披露するシルバー大学校OB生ら

◆高齢者芸能大会

「第53回徳島県敬老県民のつどい」で開催が見送られた高齢者芸能大会が、徳島県老人クラブ連合会の主催で、昨年10月31日にあわぎんホール（徳島市藍場町）で開かれました。

オープニング・アトラクションとして70年の歴史を今年度末で閉じる徳島市立佐古幼稚園の年長児15人が「火炎太鼓」などのかわいい演技を披露。その後、県内各地の老人クラブ連合会有志や徳島県シルバー大学校OB生など16組がお手玉舞やフラダンスなどを披露し、園児たちと高齢者のほほえましい交流の大会になりました。



挨拶をする飯泉嘉門校長

◆第41期シルバー大学校合同講義開催

徳島県シルバー大学校に学ぶ県内各地区9校の学生と、徳島県活き活きシニア放送講座を受講している皆さんが一堂に会し、学習と親睦を図る徳島県シルバー大学校合同講義・徳島県活き活きシニア放送講座スクーリングが昨年11月22日にあわぎんホール（徳島市藍場町）で開催され、約400人が参加しました。

午前中は落語家の桂七福さんが「落語の中の言葉の力」と題し、囃家と観客が言葉を通じて共有する楽しく元気な世界を、古典落語の「時うどん」「子ほめ」を演じながら講義。

午後は大学校校長の飯泉嘉門徳島県知事の挨拶と県

徳島県シルバー大学校



桂七福さん



中本真理子さん

政報告に続き、徳島大学大学院の講師・中本真理子さんが「自分らしく健やかに年を重ねるために」との演題で、大豆に含まれるイソフラボン効果や、より多様な食品を摂取する意識づけなど、日々の生活で大切にしたいことについて講演しました。